

取り付けや配線をするとき

注意



必ず、付属品や指定の部品を使用する

機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

取り付け場所の汚れ(ごみ・ほこり・油)などを取り除き、 しっかり取り付ける

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。
ときどき取り付け状態(接着など)を点検してください。

板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。



振動のある不安定な場所には、取り付けない

走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。

水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付け
ない
水や油煙などが入ると、発煙や発火、故障の原因となります。